

インストールガイド

マグナムショックアブソーバ

MC 33, 36, 45 及び 64 自力補正型(無調整型)シリーズ
 MA, ML 33, 36, 45 及び 64 調整型シリーズ

ショックアブソーバを最大限に活用するには正しい取付けが必要です。

一般概要

言うまでも無く、十分強度がある構造物上に垂直に設置します。

酸、蒸気、溶接スパッタ、溶剤、切削油、粉塵等から影響を受けない環境にしてください。

ショックアブソーバの設置されるもの及び周囲は、24 を超えないようにしてください。

ショックアブソーバへの塗装は熱発散の妨げになりますので、お止め下さい。

また調整型シリーズを、2本以上併用してご使用の場合は、同一型式をご使用の上荷重が均等に分配される様設置下さい。

注意： 一般型式を含むアキュムレータ内蔵型MC、MCN、MA、MAN、ML及びMLNIは、あらかじめATFオイルを充填してありますので、設置後すぐにご使用できます。

標準設置(図1、1A)

斜切のしてある穴へショックアブソーバを回し入れ、ロックナットを締めます。トルクに関しては、図8をご参照下さい。

調整型シリーズについては、アジャスターを調整した後に設置して下さい。

注意： ロックナットが不十分だと、周りの振動により正常に機能しない場合があります。

フランジによる設置(図2、2A)

フランジを設置する構造物にボルトでしっかりと固定します。

ショックアブソーバをフランジに回し入れます。

フランジを後側に設置する場合、ロックナットをフランジにしっかりと固定して下さい。前側に設置する場合は、フランジでは無く、構造物にしっかりと固定して下さい。

図1 - 標準設置



図1A - 標準設置

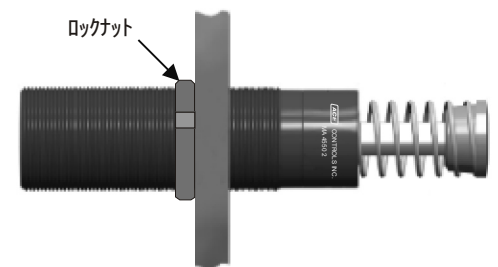
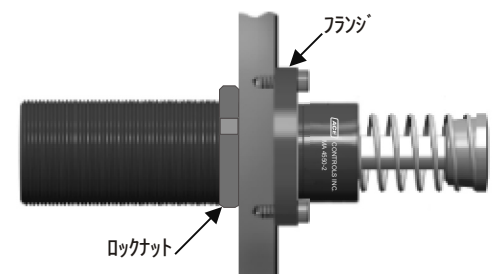


図2 - フランジ(後側)による設置



図2A - フランジ(前側)による設置



サイドマウントによる設置(図3)

図3の様にショックアブソーバとロックナットを組み込み、ロックナットをしっかりと固定します。より確実に固定するには、サイドマウント後部を支えるキを溶接する方法もあります。

クレビスマウントによる設置(図4)

前部クレビスと後部クレビスを適合させながら装置に設置して下さい。その際、ショックアブソーバのストロークに合うように装置を調整して下さい。

フランジ・ストップカラーによる設置(図5)

ショックアブソーバをフランジ・ストップカラーに回し入れます。フランジ・ストップカラーの内側のネジの無い方が前側になります。フランジ・ストップカラーとショックアブソーバのストップカラーが並ぶ様になります。ロックナットはフランジ・ストップカラーの後側にしっかりと固定します。その後ボルトでフランジ・ストップカラーごと設置します。ボルトは均一に締められなければなりません。

フランジ(前側)とストッパーの組合せ(図6)

ストッパーをフランジに装着し、ショックアブソーバをフランジに回し入れます。ストッパーの先端とショックアブソーバのストップカラーが並ぶ様になります。ロックナットはフランジの後側にしっかりと固定します。

MA, ML 33, 36, 45及び 64 シリーズの調整(図7)

適切な調整は、当社ショックアブソーバの効率的なご使用に不可欠なものです。全ての当社調整型ショックアブソーバは、アジャスター目盛が5の状態でご覧のお手元に届きます。ショックアブソーバを設置して何度か試用して、最適な減速が得られるようにアジャスターで調整して下さい。ストローク初期で激しいショックが生じる場合は、アジャスターを9の方向へ回して下さい。ストロークで激しいショックが生じる場合は、アジャスターを0の方向へ回して下さい。もしアジャスター目盛が2以下若しくは8以上になる場合は、他サイズのショックアブソーバに交換しなければなりません。尚、64シリーズに関しては、大きな衝撃による調整の変動を防ぐ為にアジャスターを固定するロックスクリーが側面に付いています。64シリーズ調整時には最初にそのロックスクリーを緩めて下さい。調整後ロックスクリーを締めてアジャスターを固定します。ロックスクリーのトルクは16Nmであり、六角レンチ 0.2mmを用いて行います。

トルク表(図8)

ショックアブソーバにロックナットを装着する時の適切なトルクを表にします。

適当なトルク測定器具が無い場合

注意： 前述インストールに沿って作業が行われていること。
1. ロックナットを器具を使用せず手で回らなくなるまで締めます。
2. 適切な器具(レンチ等)を用いて、手で回らなくなった位置より、45°から90°締めて下さい。この作業により、おおよそ表のトルク値になります。

注意： フランジ、ストッパー、フランジ・ストップカラー、サイドマウント、クレビスマウント等のアクセサリは、必ずACE製品をご使用下さい。

図3 - サイドマウント

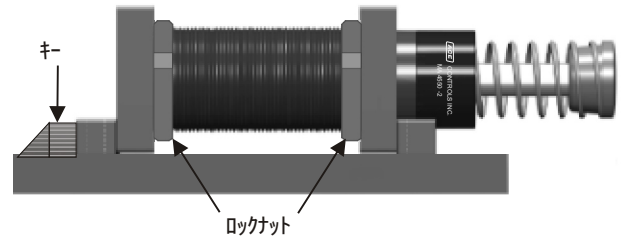


図4 - クレビスマウント



図5 - フランジ・ストップカラー

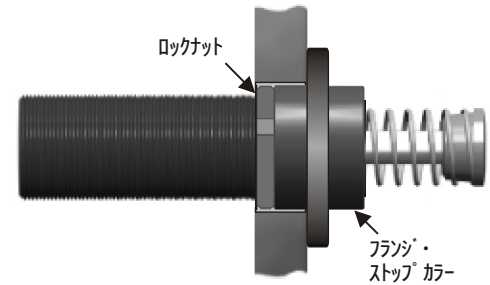


図6 - フランジ(前側)とストッパー

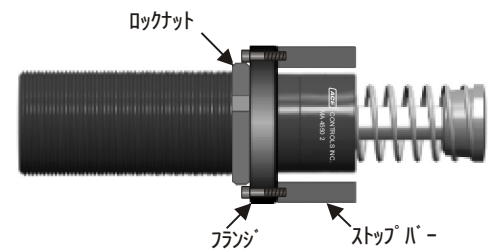


図7 - 調整



図8 - トルク表

型式	トルク/ロックナット
MC, MA, ML 33, 36 シリーズ	74-81 Nm
MC, MA, ML 45 シリーズ	225-250 Nm
MC, MA, ML 64 シリーズ	755-830 Nm